



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 マツダ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7261 URL <http://www.mazda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山内 孝

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 前田 真二

TEL 082-282-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	506,615	24.1	1,800	—	△8,879	—	△6,459	—
24年3月期第1四半期	408,132	△29.4	△23,086	—	△25,841	—	△25,543	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,807百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △20,458百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.16	—
24年3月期第1四半期	△14.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,871,737	479,153	25.2
24年3月期	1,915,943	474,429	24.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 471,314百万円 24年3月期 468,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,040,000	8.4	10,000	—	△2,000	—	5,000	—	1.67
通期	2,200,000	8.2	30,000	—	15,000	—	10,000	—	3.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。

詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	2,999,377,399 株	24年3月期	2,999,377,399 株
----------	-----------------	--------	-----------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	10,205,194 株	24年3月期	10,201,538 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	2,989,174,012 株	24年3月期1Q	1,770,183,028 株
----------	-----------------	----------	-----------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	11
(8) 追加情報	11
4. 補足情報	12
生産及び販売の状況	12
※ 参考資料 平成25年3月期 第1四半期 決算参考資料(連結)	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く事業環境は、全体として不安定な状況が継続しました。米国では雇用環境の改善の遅れなど一部に弱い動きがみられたものの、緩やかな景気回復が続きました。一方、欧州では信用不安や景気後退、中国をはじめとする新興国では成長鈍化など不安定要素を含み推移しました。また、国内では、東日本大震災からの復興需要やエコカー補助金等の効果もあり景気は持ち直しの動きがみられましたが、長引く円高や海外経済の減速感が強まるなど、先行きが不透明なまま推移しました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、連結売上高は、生産・販売台数が増加したこと等により、前年同期比985億円増加の5,066億円(前年同期比24.1%増)となりました。営業損益は、為替の円高影響はありましたが、台数・構成の改善やコスト改善等により、18億円の利益(前年同期は231億円の損失)となりました。経常損益は、89億円の損失(前年同期は258億円の損失)となり、四半期純損益は、65億円の損失(前年同期は255億円の損失)となりました。

主要市場での販売台数は、国内では「マツダ CX-5」の好調な販売に加え、昨年3月に発生した東日本大震災の影響からの反転もあり前年同期比43.5%増の51千台となりました。海外では、北米は米国での好調な販売を継続し前年同期比4.2%増の90千台、欧州はロシアでの販売は増加しておりますが、信用不安の影響もあり前年同期比1.4%減の44千台となりました。また、中国は競争激化などの影響により前年同期比12.4%減の46千台、その他の市場はオーストラリアやアセアン地域での好調な販売を維持し前年同期比10.3%増の69千台となりました。これらを合計したグローバル販売台数は、前年同期比6.5%増の300千台となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

日本では、売上高が4,393億円(前年同期比887億円増、25.3%増)、セグメント利益(営業利益)は63億円(前年同期比282億円増益)となりました。北米は売上高が1,528億円(前年同期比573億円増、59.9%増)、セグメント損失(営業損失)は107億円(前年同期比28億円減益)、欧州は売上高が701億円(前年同期比41億円増、6.1%増)、セグメント利益(営業利益)は9億円(前年同期比21億円減益)、その他の地域は売上高が896億円(前年同期比202億円増、29.2%増)、セグメント利益(営業利益)は41億円(前年同期比18億円増益)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末より442億円減少し、1兆8,717億円となり、負債合計は前期末より489億円減少し、1兆3,926億円となりました。

純資産は、前期末に比べ47億円増加し、4,792億円となりました。なお、自己資本比率は前期末に比べ0.7ポイント増加し、25.2%(劣後特約付ローンの資本性を考慮した自己資本比率は27.1%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ379億円減少し、4,394億円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、143億円の減少(前年同期は295億円の減少)となりました。主な要因は、たな卸資産の増加を中心とした運転資金の減少等によるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出202億円や有形固定資産の売却による収入148億円等により、60億円の減少(前年同期は167億円の減少)となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計)は、203億円の減少(前年同期は461億円の減少)となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済等により、101億円の減少(前年同期は378億円の増加)となりました。

有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高を除いた純有利子負債は、前期末より258億円増加の3,265億円となり、純有利子負債自己資本比率は69.3%(劣後特約付ローンの資本性考慮後57.6%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年4月27日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間における連結の範囲等の変更につきましては、11ページ「(7) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

当社の有形固定資産の耐用年数及び残存価額については、従来、法人税法に規定する方法と同一の基準によっておりました。この度、耐用年数については、モノ造り革新におけるフレキシブル生産構想のもとで生産されるSKYACTIV搭載新世代商品の導入により、生産設備の汎用性が一層高まったこと、及びこれらに関連する生産設備投資が増加したことを契機に、機械装置、工具、器具及び備品の使用実態を調査いたしました。その結果、一部を除き従来の耐用年数よりも長期に使用可能であることが判明しましたので、当第1四半期連結会計期間よりこれらの耐用年数を見直しております。また、残存価額については、耐用年数到来時に備忘価額となるよう見直しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益は1,242百万円増加し、経常損失及び税金等調整前四半期純損失は、それぞれ1,284百万円減少しております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	228,442	185,536
受取手形及び売掛金	166,008	152,166
有価証券	249,874	254,887
たな卸資産	216,190	230,674
その他	130,640	133,726
貸倒引当金	△1,457	△1,420
流動資産合計	989,697	955,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	142,094	143,151
機械装置及び運搬具(純額)	157,070	154,474
土地	426,700	412,265
リース資産(純額)	8,391	7,197
その他(純額)	49,981	53,855
有形固定資産合計	784,236	770,942
無形固定資産	20,736	20,555
投資その他の資産		
投資有価証券	93,358	97,433
その他	32,227	31,473
貸倒引当金	△3,787	△3,711
投資損失引当金	△524	△524
投資その他の資産合計	121,274	124,671
固定資産合計	926,246	916,168
資産合計	1,915,943	1,871,737

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	244,405	234,451
短期借入金	65,842	69,171
1年内返済予定の長期借入金	41,439	47,034
1年内償還予定の社債	45,100	55,100
リース債務	7,702	5,036
未払法人税等	8,684	4,640
未払費用	119,346	121,771
製品保証引当金	33,178	33,503
その他	57,103	38,657
流動負債合計	622,799	609,363
固定負債		
社債	50,650	40,650
長期借入金	563,043	544,883
リース債務	4,309	4,088
再評価に係る繰延税金負債	79,774	75,304
退職給付引当金	76,150	73,804
関係会社事業損失引当金	7,671	6,660
環境対策引当金	1,494	1,493
その他の引当金	399	349
その他	35,225	35,990
固定負債合計	818,715	783,221
負債合計	1,441,514	1,392,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	258,957	258,957
資本剰余金	242,649	242,649
利益剰余金	△88,715	△87,235
自己株式	△2,190	△2,190
株主資本合計	410,701	412,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△160	△726
繰延ヘッジ損益	△3,529	3,305
土地再評価差額金	143,108	135,738
為替換算調整勘定	△76,833	△74,934
在外子会社年金調整額	△4,433	△4,250
その他の包括利益累計額合計	58,153	59,133
新株予約権	259	6
少数株主持分	5,316	7,833
純資産合計	474,429	479,153
負債純資産合計	1,915,943	1,871,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	408,132	506,615
売上原価	331,776	401,511
売上総利益	76,356	105,104
販売費及び一般管理費	99,442	103,304
営業利益又は営業損失(△)	△23,086	1,800
営業外収益		
受取利息	581	604
持分法による投資利益	3,672	1,207
その他	1,367	1,605
営業外収益合計	5,620	3,416
営業外費用		
支払利息	2,665	3,507
為替差損	4,643	9,445
その他	1,067	1,143
営業外費用合計	8,375	14,095
経常損失(△)	△25,841	△8,879
特別利益		
固定資産売却益	17	213
新株予約権戻入益	—	253
国庫補助金	—	325
その他	4	188
特別利益合計	21	979
特別損失		
固定資産除売却損	783	472
減損損失	385	17
災害による損失	3,653	—
事業構造改善費用	—	962
固定資産圧縮損	—	310
特別損失合計	4,821	1,761
税金等調整前四半期純損失(△)	△30,641	△9,661
法人税、住民税及び事業税	3,445	3,531
過年度法人税等戻入額	△2,158	—
法人税等調整額	△6,414	△6,735
法人税等合計	△5,127	△3,204
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△25,514	△6,457
少数株主利益	29	2
四半期純損失(△)	△25,543	△6,459

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△25,514	△6,457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130	△566
繰延ヘッジ損益	2,197	6,912
為替換算調整勘定	738	△3,202
在外子会社年金調整額	68	183
持分法適用会社に対する持分相当額	2,183	4,937
その他の包括利益合計	5,056	8,264
四半期包括利益	△20,458	1,807
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,482	1,891
少数株主に係る四半期包括利益	24	△84

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△30,641	△9,661
減価償却費	17,446	15,185
減損損失	385	17
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△60	△68
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△3,658	325
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,340	△2,369
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	△1,465	△1,011
受取利息及び受取配当金	△679	△711
支払利息	2,665	3,507
持分法による投資損益(△は益)	△3,672	△1,207
有形固定資産除売却損益(△は益)	766	259
売上債権の増減額(△は増加)	17,728	14,838
たな卸資産の増減額(△は増加)	△37,574	△23,595
仕入債務の増減額(△は減少)	27,496	△7,351
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△3,738	2,136
その他	△4,114	3,796
小計	△20,455	△5,910
利息及び配当金の受取額	1,058	841
利息の支払額	△2,568	△2,602
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△7,490	△6,649
営業活動によるキャッシュ・フロー	△29,455	△14,320
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△5	△374
投資有価証券の売却及び償還による収入	164	—
有形固定資産の取得による支出	△13,759	△18,577
有形固定資産の売却による収入	101	14,811
無形固定資産の取得による支出	△3,168	△1,648
短期貸付金の増減額(△は増加)	—	△4
長期貸付けによる支出	△41	△255
長期貸付金の回収による収入	21	24
その他	△5	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,692	△6,029

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,652	4,180
長期借入れによる収入	56,550	600
長期借入金の返済による支出	△14,034	△13,165
リース債務の返済による支出	△3,080	△3,397
少数株主からの払込みによる収入	—	1,894
少数株主への配当金の支払額	△1	△13
その他	—	△164
財務活動によるキャッシュ・フロー	37,783	△10,065
現金及び現金同等物に係る換算差額	△241	△8,441
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,605	△38,855
現金及び現金同等物の期首残高	322,849	477,307
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	962
現金及び現金同等物の四半期末残高	314,244	439,414

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	180,938	94,268	63,799	69,127	408,132	-	408,132
セグメント間の内部売上高又は振替高	169,658	1,294	2,203	260	173,415	△ 173,415	-
計	350,596	95,562	66,002	69,387	581,547	△ 173,415	408,132
セグメント利益又は損失(△)	△ 21,934	△ 7,919	3,056	2,289	△ 24,508	1,422	△ 23,086

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	197,182	152,208	67,837	89,388	506,615	-	506,615
セグメント間の内部売上高又は振替高	242,072	625	2,220	238	245,155	△ 245,155	-
計	439,254	152,833	70,057	89,626	751,770	△ 245,155	506,615
セグメント利益又は損失(△)	6,265	△ 10,722	934	4,074	551	1,249	1,800

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計上の見積りの変更)

当社の有形固定資産の耐用年数及び残存価額については、従来、法人税法に規定する方法と同一の基準によっておりました。この度、耐用年数については、モノ造り革新におけるフレキシブル生産構想のもとで生産されるSKYACTIV搭載新世代商品の導入により、生産設備の汎用性が一層高まったこと、及びこれらに関連する生産設備投資が増加したことを契機に、機械装置、工具、器具及び備品の使用実態を調査いたしました。その結果、一部を除き従来の耐用年数よりも長期に使用可能であることが判明しましたので、当第1四半期連結会計期間よりこれらの耐用年数を見直しております。また、残存価額については、耐用年数到来時に備忘価額となるよう見直しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「日本」セグメントにおけるセグメント利益は1,242百万円増加しております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

「日本」セグメントに属しております国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は、軽微であります。

(7) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

(連結の範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したロジスティクスアライアンス(タイランド)Co.,Ltd.及び倉敷化工(大連)有限公司を連結の範囲に含めております。

(8) 追加情報

(連結納税制度の適用)

当第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

4. 補足情報

生産及び販売の状況

①生産実績

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (H23.4.1～H23.6.30)	当第1四半期連結累計期間 (H24.4.1～H24.6.30)	増	減
日 本	乗 用 車	173,537 台	204,245 台		30,708 台
	ト ラ ッ ク	4,098	3,073		△ 1,025
	合 計	177,635	207,318		29,683

(注) 生産実績には、フォード モーター カンパニーとの合弁会社である以下の製造会社（持分法適用関連会社）の生産台数（マツダブランド車）は含まれておりません。

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増	減
オートアライアンス インターナショナル, Inc.	10,907台	18,462台		7,555台
オートアライアンス (タイランド)Co., Ltd.	23,891台	24,446台		555台

②販売実績（セグメント別売上高）

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (H23.4.1～H23.6.30)	当第1四半期連結累計期間 (H24.4.1～H24.6.30)	増	減
日 本	百万円	180,938	197,182		16,244 百万円
北 米		94,268	152,208		57,940
欧 州		63,799	67,837		4,038
そ の 他 の 地 域		69,127	89,388		20,261
合 計		408,132	506,615		98,483

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

③販売実績（製品別売上高）

区 分	前第1四半期連結累計期間 (H23.4.1～H23.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (H24.4.1～H24.6.30)		増 減	
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額
車 両	185,690 台	275,961 百万円	246,637 台	388,732 百万円	60,947 台	112,771 百万円
海 外 生 産 用 部 品	—	25,833	—	16,371	—	△ 9,462
部 品	—	47,896	—	46,459	—	△ 1,437
そ の 他	—	58,442	—	55,053	—	△ 3,389
合 計	—	408,132	—	506,615	—	98,483

<出荷台数仕向地別内訳>

区 分		前第1四半期連結累計期間 (H23.4.1～H23.6.30)	当第1四半期連結累計期間 (H24.4.1～H24.6.30)	増	減
車 両	日 本	42,977 台	54,352 台		11,375 台
	北 米	58,646	89,271		30,625
	欧 州	27,129	31,552		4,423
	そ の 他 の 地 域	56,938	71,462		14,524
	海 外 計	142,713	192,285		49,572
合 計	185,690	246,637		60,947	

平成25年3月期 第1四半期 決算参考資料(連結)

平成24年7月31日
マツダ株式会社

(単位:千台/億円)

			前第1四半期実績 (H23.4~H23.6)		当第1四半期実績 (H24.4~H24.6)		前期実績 (H23.4~H24.3)		平成25年3月期 通期予想 (H24.4~H25.3)			
(左肩:売上高利益率)				%		%		%		%		
売上高	国内	1	1,160	△15.1	1,425	+22.9	5,602	+3.5	5,580	△0.4		
	海外	2	2,921	△33.8	3,641	+24.6	14,729	△17.5	16,420	+11.5		
	計	3	4,081	△29.4	5,066	+24.1	20,331	△12.6	22,000	+8.2		
営業利益		4	△5.7%	△231	-	0.4%	18	-	△387	-	300	-
経常利益		5	△6.3%	△258	-	△1.8%	△89	-	△368	-	150	-
税引前四半期(当期)純利益		6	△7.5%	△306	-	△1.9%	△97	-	△553	-	170	-
四半期(当期)純利益		7	△6.3%	△255	-	△1.3%	△65	-	△1,077	-	100	-
セグメント(所在地)別営業利益												
	日本	8	△219		63		△184					
	北米	9	△79		△107		△403					
	欧州	10	31		9		56					
	その他の地域	11	23		41		101					
営業利益変動要因												
	台数・車種構成	12			+242						+427	
	為替	13			△79						+32	
	コスト改善	14			+93						+321	
	販売費用	15			△43						△55	
	その他	16			+36						△38	
	計	17			+249						+687	
為替レート	売上	USドル	18	82		80		79		80		
		ユーロ		117		103		109		105		
	入金	USドル	19	82		78		79		80		
		ユーロ		116		103		111		106		
設備投資		20	155		151		780		900			
減価償却費		21	174		152		688		630			
研究開発費		22	252		218		917		960			
総資産		23	17,942		18,717		19,159					
純資産		24	4,101		4,792		4,744					
有利子負債残高		25	7,280		7,660		7,781					
純有利子負債残高		26	4,137		3,265		3,008					
フリー・キャッシュ・フロー		27	△461		△203		△794					
グローバル販売台数	海外	国内	28	35	△31.8	51	+43.5	206	△0.2	225	+9.5	
		北米	29	86	△4.0	90	+4.2	372	+8.5	390	+4.9	
		欧州	30	44	△18.5	44	△1.4	183	△13.6	185	+1.2	
		中国	31	53	+0.1	46	△12.4	223	△5.6	255	+14.5	
		その他	32	63	△8.4	69	+10.3	263	△4.7	285	+8.0	
		計	33	246	△7.3	249	+1.2	1,041	△2.4	1,115	+7.1	
	国内	34	281	△11.3	300	+6.5	1,247	△2.0	1,340	+7.5		
国内生産台数		35	178	△19.6	207	+16.7	847	△2.4	920	+8.7		

※グローバル販売台数:マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。